

# Newsletter 広報・相模原高齢協

2019/8 vol.17

発行元：(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会 事務局

E-mail : [Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp](mailto:Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp)

TEL : 042-707-1136 FAX : 042-707-1217

HP : <http://sagamihara-koureikyo.org/>

## ●相模原市高齢協の活動指針

本会は、高齢者福祉施設が使命とする高齢者の支援等を基本に、地域福祉の推進とサービスの質的向上を図るために、会員施設及び事業所相互の連携と共に課題について研究協議を行い、相模原市内に所在する施設及び事業所の健全な発展と高齢者福祉の推進に寄与することを目的としています。

## ●第18回 かながわ高齢者福祉研究大会

7月2日、第18回かながわ高齢者福祉研究大会が、パシフィコ横浜にて開催されました。

(案内HP : <http://www.kanagawafukushitaikai.jp/>)

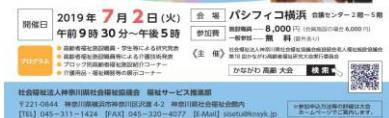
この研究大会は、神奈川県の高齢者福祉の最前線を社会に発信することを目的に、施設職員による実践や高齢者福祉にかかわる取り組みの発表を通して共に学びあう場です。毎年、神奈川県社会福祉協議会、老人福祉施設協議会が中心となって開催される大きなイベントです。

今回は「明日へつながる笑顔のために～ともに悩み・学び・進め～」というテーマで、研究発表89題、介護技術発表16組がエントリー。施設紹介・就職相談コーナーには85法人によるブースが設けられました。

相模原高齢協会員からは、研究発表部門に5施設7組がエントリーしました。

### 第18回 かながわ高齢者福祉研究大会

#### 開催要項



## ●介護職員初任者研修 修了

6月3日から約2か月間に及ぶ「**介護職員初任者研修**」の修了式が7月31日に催行されました。今年は例年を上回る応募があり、受講生は23歳から69歳までの幅広い年齢層に渡る23名となりました。全員が130時間のカリキュラムを履修し、無事、修了試験に合格することができました。

介護業務の経験を積んで、介護従事者としてのさらなる技術・知識向上を図り、仕事の幅を広げる方々も多くいらっしゃることでしょう。今後、一層のご活躍を期待いたします。

本研修は、介護人材の確保及び育成・定着を図るもので、会員施設の新人研修などにも寄与できるよう、今後も質を高めつつ、継続してゆく予定です。



## ● 2019年度「第1回合同施設長会」「賛助会員懇親会」開催

7月19日、ホテル ラポール千寿閣にて第1回合同施設長会が開催されました。主な議事内容は以下の通りです。

「介護ワーカー」「経営者部会」「かながわ福祉研究大会」

「職員懇親会」、法人役員・施設長交代、賛助会員の入退会、「介護職員初任者研修」「一般研修」

「関東ブロック」企画・内容など、それぞれの担当者からの連絡・報告・情報提供がなされました。

本会終了後は、「地区会」が設けられ、次年度以降の役員推薦委員選抜に関する議事など活発な意見交換が行われました。

同日、相模原市行政関係者、社協関係者、賛助会員を交え、懇親会が開催され、相互に親睦を深める有意義な一時となりました。



合同施設長会 会長挨拶



施設長交代 挨拶



懇親会 賛助会員 挨拶



懇親会 乾杯 挨拶

## ● 「施設見学バスツアー」「介護のおしごと相談会」開催

8月1日～2日、2日間にわたって、介護職員初任者研修の受講生を対象にした「施設見学バスツアー」を催行。同研修の実習先や講師を派遣してくださった施設・事業所を見学しました。

バスツアー2日目の後は、ホテルセンチュリー相模大野において「介護のおしごと相談会」を催行。実習先を主とした事業所がブースを設け、面接形式で開催されました。採用担当責任者と受講生との間で求職／採用を見据えた具体的な相談の場となり、熱心なやり取りが行われました  
(受講生の延べ参加人数：23名、採用担当責任者数：15名)。

両企画については、以下の10事業所に参加、ご協力をいただいています。

青根苑、ケアプラザさがみはら、コスモスホーム、柴胡苑、さがみ湖桂寿苑、相模原敬寿園、相陽台ホーム、シルバータウン相模原、中の郷、ラペ相模原（50音順）

ありがとうございました。



「介護のおしごと相談会」  
面談 風景



## ●「介護ウィーク」について

相模原高齢協では、全国社会福祉協議会の「1法人（施設）1実践活動事例のご紹介」を地域貢献事業の活動事例とし、市内法人が中心となって実施する地域貢献事業を「介護ウィーク」と名付け、以下の要領で開催する運びとなりました。

各事業所のおかれた地域の課題やニーズを捉え、それらの解決に法人や施設の機能を活かして地域貢献に取り組むことを目的とします。要領は以下の通りです。

**実施時期：10月28日（月）～11月3日（日）**

**参加主体：**相模原市内で高齢者福祉施設を経営する法人、施設

**実施方法：**次に掲げる「地域貢献内容」から社会貢献事業を企画、展開する。

### ◆地域貢献内容◆

- ①法人資源を活かした地域への働きかけ
- ②地域コミュニティの創造・再生
- ③災害への備え
- ④多様な就労機会の確保と提供、居場所づくり
- ⑤地域への福祉課題やニーズへの取組み
- ⑥地域福祉の推進
- ⑦地域に視点をあてた事業展開
- ⑧地域での信頼確立に向けた取組み
- ⑨地域での福祉人材育成と福祉教育
- ⑩法人間連携の取組み

## ●職員親睦会について

毎年好評をいただいている高齢協加盟 合同職員地区施設親睦会（リアル宝探し）を開催いたします。

チームに分かれ、約2時間の制限時間内に知恵を出し合って宝箱やポイントをGETします。横浜中華街の「龍海飯店」で、食べ放題コースを楽しみながら結果発表と表彰式を行います。奮ってご参加ください。

**日時：10月25日（金）**

**集合9時30分（10時～15時）**

**集合：横浜港エリア 赤レンガパーク**

（横浜市中区山下町140）

みなとみらい線「みなとみらい駅」徒歩12分  
JR・市営地下鉄線「桜木町駅」徒歩15分

**参加費：2,500円（お一人様／交通費は各自負担）**



## ●一般研修「バリデーション技法」開催

8月9日、主としてデイサービス従事職員を対象にした「バリデーション技法」と題した専門講座を、

**公認日本バリデーション協会会長、正垣幸一郎先生**を講師に迎えて開催しました。

認知症高齢者に対するアプローチ方法として、共感をベースにしつつ、可能な限り感情表出を促すことを目指すコミュニケーションスキル「バリデーション技法」。認知症当事者が「喪失感」を抱えながらも、自分自身の人生の意味や存在の価値を確認できるよう

手助けをすることで、ストレスや不安の軽減や「BPSD（行動・心理症状）」の緩和が可能になり、自尊心や生きる希望をよみがえらせることにもつながる有益な方法として注目を浴びつつあります。

当日は、傾聴を主とした実際のワークも盛り込まれ、介護の現場のみならず、広くさまざまな場面で応用できるような実践的、具体的な内容。初任者研修の受講生も多数加わり、前向きでありながら、温かい雰囲気あふれる講義となりました。



## ●一般研修「職場環境におけるメンタルマネジメント」開催

8月16日、主として中間・管理者を対象にした「職場環境におけるメンタルマネジメント」と題した専門講座を、**有限会社BOICE取締役、高村淳也先生**を講師に迎えて開催しました。

今回の研修は、「人間力につけるメンタルマネジメント～生きる力を育もう」がテーマ。

プロボクシング 現WBA/IBFバンタム級チャンピオン 井上尚弥選手の専属フィジカルトレーナーも務める高村先生。心身両面からのアプローチによって、いかにストレスを軽減し、「人間力」



を養い「コンフォートゾーン」を広げることで、モチベーションを高め、コミュニケーション能力や人間関係を向上させるか。それによって、日々の職務の中で利用者としっかり向き合い、支えてゆける力を養う「気づき」をいかに身につけるかを学ぶ機会となりました。

### 【賛助会員】

愛知金物建材 株式会社  
株式会社 ウェブトラスト  
株式会社 タマパーク  
Office CPSR（臨床心理士・  
社会保険労務士事務所）

株式会社 みらい  
株式会社 ディフェンス  
アライブかながわ  
住宅型有料老人ホーム 田名新宿住宅  
日興テクノス 株式会社  
株式会社 きらぼし銀行 相模原法人営業部  
株式会社 ナリコマエンタープライズ  
相模原商事 株式会社  
ケアミックス 株式会社  
福永隆太(株式会社タウンニュース社)  
公益財団法人 相模原市勤労者  
福祉サービスセンター  
リンデンB・I 町田・相模原

株式会社 コンティ  
守屋綜合法律事務所  
千寿産業 株式会社  
株式会社 三ノ輪建設  
株式会社 ケイ・アース  
シープラス 株式会社  
株式会社 中島建設  
住宅型有料老人ホーム 勢水  
住宅型有料老人ホーム あんず  
株式会社 永田屋  
日本ゼネラルフード 株式会社  
株式会社 IDO  
株式会社 太陽住建  
株式会社 リンク・アップ  
株式会社 シマソービ  
神奈川ロイヤル 株式会社  
株式会社 京和  
敬称略／加入順

◆ 次号から 賛助会員の皆様の「自己紹介」（一言コラム）の連載を始めさせていただきます。ご協力をお願いいたします

### ●編集後記

広報紙第17号をお届けします。今後もより一層、内容を充実させてゆく所存です。  
施設や職員の紹介やイベント案内など、どんなものでも結構です。ご協力お願いいたします。  
連絡先は、相模原市高齢協事務局（広報誌担当）まで

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20（あじさい会館内）

TEL : 042-707-1136 FAX : 042-707-1217 E-mail : [Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp](mailto:Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp)